

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 日本特殊塗料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4619 URL <http://www.nttoryo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野島 雅寛
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務本部長 (氏名) 田谷 純 (TEL) 03-3913-6134
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	24,778	5.8	433	2.6	1,374	57.0	1,181	49.9
24年3月期第3四半期	23,412	△2.9	422	△40.3	875	△33.0	788	△40.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,460百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	53.44	—
24年3月期第3四半期	35.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	38,120	20,116	51.4
24年3月期	38,024	18,879	48.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,598百万円 24年3月期 18,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
25年3月期	—	4.00	—		
25年3月期(予想)				6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	33,200	3.0	500	△44.2	1,400	△15.0	1,000	△28.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期3Q	23,611,200株	24年3月期	23,611,200株
25年3月期3Q	1,498,914株	24年3月期	1,514,282株
25年3月期3Q	22,109,874株	24年3月期3Q	22,113,694株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要など一部で持ち直しの動きが見られたものの、欧州財政問題の長期化や中国をはじめ新興国経済の成長鈍化などを背景に先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品開発や新規顧客の開拓など販売活動を強化するとともに、原価低減や生産効率の向上など収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は247億7千8百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は4億3千3百万円（前年同期比2.6%増）、経常利益は主として持分法投資利益の増加により13億7千4百万円（前年同期比57.0%増）、四半期純利益は11億8千1百万円（前年同期比49.9%増）となりました。

セグメント別の業績の状況は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、新製品開発による新規市場の開拓や省エネ対策など環境対応型塗料を主力に売上拡大を押し進めるとともに生産効率の向上に取り組みました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は前年同期比8.0%、防水用塗料は7.3%と増加しました。また、工事関連売上高は、集合住宅大規模改修工事の受注拡大により前年同期比25.9%と大幅な増加となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、102億8千万円（前年同期比8.9%増）セグメント利益は3億1千7百万円（前年同期比45.2%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、第3四半期に入り国内エコカー補助金の終了による生産台数減の影響は受けたものの、第2四半期までの堅調な売上により全体では前年同期比増収となりました。利益につきましては、製品価格変動の影響、固定費増加などにより前年同期比減益となりました。

品種別売上高につきましては、防錆塗料は新規受注増により前年同期比22.7%、制振材も輸出向け受注増で前年同期比12.2%増加しましたが、吸・遮音材につきましては前年同期比2.3%減少しました。また、海外向け材料輸出等のその他売上は前年同期比△9.8%と減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は144億8千7百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は1億1千2百万円（前年同期比44.0%減）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は10百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

（注）各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高消去後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ9千5百万円増加し、381億2千万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少7億8千4百万円、有形固定資産の減少3億2千9百万円、投資有価証券の増加12億2千6百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億4千万円減少し、180億4百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少6億2千6百万円、借入金の減少1億4千9百万円、未払法人税等の減少2億1千7百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億3千6百万円増加し、201億1千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加9億5千9百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億2千2百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、予想数値は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,265	3,894,550
受取手形及び売掛金	10,063,633	10,074,990
商品及び製品	1,003,942	1,059,115
仕掛品	268,330	255,271
原材料及び貯蔵品	788,155	857,602
繰延税金資産	368,198	370,420
その他	484,055	240,005
貸倒引当金	△11,564	△3,090
流動資産合計	17,644,017	16,748,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,384,439	3,268,544
機械装置及び運搬具（純額）	2,564,999	2,282,338
その他（純額）	4,461,811	4,530,899
有形固定資産合計	10,411,250	10,081,782
無形固定資産	103,899	110,696
投資その他の資産		
投資有価証券	7,681,782	8,908,590
繰延税金資産	483,546	386,272
その他	1,705,066	1,888,522
貸倒引当金	△5,176	△4,404
投資その他の資産合計	9,865,220	11,178,980
固定資産合計	20,380,371	21,371,459
資産合計	38,024,388	38,120,326

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,141,367	7,515,228
短期借入金	3,732,144	2,284,275
未払法人税等	317,882	100,253
役員賞与引当金	32,050	—
その他	2,547,632	2,401,893
流動負債合計	14,771,077	12,301,651
固定負債		
長期借入金	1,469,023	2,767,262
退職給付引当金	2,801,712	2,815,217
その他	102,824	120,184
固定負債合計	4,373,559	5,702,664
負債合計	19,144,637	18,004,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,368	4,362,942
利益剰余金	9,582,093	10,541,714
自己株式	△499,710	△495,833
株主資本合計	18,197,836	19,161,908
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,147,608	1,369,620
為替換算調整勘定	△975,147	△932,725
その他の包括利益累計額合計	172,461	436,895
少数株主持分	509,453	517,206
純資産合計	18,879,750	20,116,010
負債純資産合計	38,024,388	38,120,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	23,412,757	24,778,416
売上原価	18,937,720	19,963,125
売上総利益	4,475,036	4,815,291
販売費及び一般管理費	4,052,251	4,381,316
営業利益	422,785	433,975
営業外収益		
受取利息	7,148	14,078
受取配当金	61,416	69,325
持分法による投資利益	434,905	851,691
その他	96,566	94,945
営業外収益合計	600,036	1,030,041
営業外費用		
支払利息	82,309	57,999
為替差損	58,693	—
その他	6,253	31,347
営業外費用合計	147,256	89,347
経常利益	875,564	1,374,668
特別利益		
固定資産売却益	995	1,095
新株予約権戻入益	61,519	—
受取保険金	108,437	4,233
特別利益合計	170,952	5,328
特別損失		
固定資産処分損	11,888	25,996
投資有価証券売却損	—	11
投資有価証券評価損	2,255	3,752
関係会社出資金売却損	—	2,181
会員権売却損	—	500
特別損失合計	14,143	32,441
税金等調整前四半期純利益	1,032,373	1,347,555
法人税等	190,672	151,087
少数株主損益調整前四半期純利益	841,700	1,196,468
少数株主利益	53,613	15,003
四半期純利益	788,087	1,181,465

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	841,700	1,196,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△702,830	223,631
為替換算調整勘定	△143,562	—
持分法適用会社に対する持分相当額	3,594	40,802
その他の包括利益合計	△842,798	264,434
四半期包括利益	△1,097	1,460,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54,710	1,445,899
少数株主に係る四半期包括利益	53,613	15,003

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,442,465	13,960,750	23,403,216	9,541	23,412,757	—	23,412,757
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,700	—	2,700	—	2,700	△2,700	—
計	9,445,165	13,960,750	23,405,916	9,541	23,415,457	△2,700	23,412,757
セグメント利益	218,589	200,267	418,857	3,928	422,785	—	422,785

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,280,676	14,487,319	24,767,995	10,420	24,778,416	—	24,778,416
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,700	—	2,700	—	2,700	△2,700	—
計	10,283,376	14,487,319	24,770,695	10,420	24,781,116	△2,700	24,778,416
セグメント利益	317,283	112,066	429,350	4,624	433,975	—	433,975

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。